



四国森林管理局

徳島森林管理署 とくしま通信

森林ボランティア活動を支援しました

特定非営利活動法人「三嶺の自然を守る会」のボランティアによるシカ食害防止柵の設置が、6月21日に徳島署職員を含む約30名が参加し、三好市菅生の三嶺国有林27林班の旧三嶺登山道周辺で行われ、食害防止柵3基を設置しました。

作業はまず、支柱を打ち込み、支柱に沿って防護網を張り、そして、支柱が倒れないように気を付けながら、支柱と地中に打ち込んだ控杭にロープで固定していきました。今回、支柱には、徳島県那賀町の製材所で開発されたスギ材による2段継ぎ支柱を試験的に使用し、山頂部などの人肩運搬を伴う箇所には適しており、また環境に優しく木材の利用も促進され、小型・軽量といった利点もあり参加者に好評でした。

徳島森林管理署は、今後もボランティア団体と連携して食害防止柵設置など、シカ被害対策に取り組んでまいります。



重い荷物を運搬します



ネットの設置①



ネットの設置②



全員で記念撮影

徳島文理大学に感謝状を贈呈しました

6月24日、徳島文理大学において「国民の森林づくり推進功労者」林野庁長官感謝状の贈呈式を執り行いました。

徳島文理大学短期大学部生活科学科食物専攻では、「南つるぎ地域活性化協議会」と協力し、学生がシカの食害防護柵ネット設置活動や、シカ肉の解体実習、レシピ開発を行い定期的に学食で提供するといった取り組みを行ってきました。

このような取り組みが評価され、林野庁長官より感謝状が贈呈されることになりました。感謝状は、昨年短大生として現地で食害防護柵ネット設置のボランティア活動などを行った、比嘉梢乃さんが代表して受け取りました。

徳島森林管理署では、今後も森林環境保護など国民の森林づくりに参加する皆さんを支援してまいります。



感謝状を受け取る比嘉さん(写真左)



徳島文理大学 長尾進教授の挨拶



来賓 平井会長の挨拶



関係者で記念撮影

安全大会を開催しました

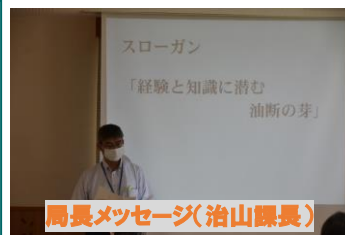
7月1日から7月7日まで、「経験と知識に潜む 油断の芽」をスローガンに、「令和2年度 国家公務員安全週間」が実施され、7月1日、当署会議室において「令和2年度 徳島森林管理署安全大会」を開催しました。

大会は、署長挨拶に続き安全指導責任者である局治山課長が局長メッセージを代読し、治山課長から池田・徳島森林事務所首席森林官へ「無災害継続10年」の表彰状が授与されました。

その後、徳島板野警察署交通第一課長による交通安全講話、職員が応募した安全標語から入選作品3点を表彰しました。

最後に、新規採用職員が「安全宣言」を行い、職員一同が「災害を絶対に起こさない」という強い信念のもと、今年度の安全活動に取り組むこととしています。

○安全標語入選作品（最優秀賞：武田理沙さん）
「焦らずに 一息入れて 安全確認」



局長メッセージ(治山課長)



表彰を受ける谷首席(写真右)



交通安全講話



新採・有澤さんの「安全宣言」



徳島署庁舎

四国森林管理局 徳島森林管理署
TEL:088-637-1230 / FAX:088-666-1818
〒771-0117 徳島県徳島市川内町鶴島239-1



国民の森林・国有林